

江 監 第 6 号
平成21年 3月25日

江 田 島 市 長 様
江 田 島 市 議 会 議 長 様
江田島市教育委員会委員長 様
江田島市選挙管理委員会委員長 様
江 田 島 市 農 業 委 員 会 会 長 様
江田島市公平委員会委員長 様

江田島市監査委員 栗本 勲二

江田島市監査委員 小西 俊明

定期監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第4項の規定による定期監査を実施したので、同法同条第9項、第10項及び江田島市監査委員条例第10条の規定に基づき、その結果及び意見を報告します。

目 次

	ページ
第1 監査の期間	1
第2 監査対象部局	1
第3 監査の主眼	1
第4 監査の目標	1
第5 監査の結果	2
1 一般会計歳入予算現額及び収入額科目別状況	2
2 一般会計歳出予算現額及び支出額科目別状況	3
3 特別会計歳入予算現額及び収入額科目別状況	3
4 特別会計歳出予算現額及び支出額科目別状況	4
5 収入未済額の状況	5
6 平成20年度滞納繰越金収入状況	6
7 財産管理の状況	8
8 公用車の配属車両数及び稼動状況	8
9 公印管理の状況	10
10 出勤簿及び休暇簿の状況	12
11 施設の利用状況	12
(1) 集会施設等の利用状況	12
(2) 市立図書館の利用状況	15
(3) プールの利用状況	16
12 契約事務の状況	16
13 工事及び施設監査	19
(1) 工事監査	19
(2) 施設監査	20
14 企業会計上半期損益状況	21
(1) 下水道事業	21
(2) 水道事業	22
(3) 交通船事業	23
(4) 国民宿舎事業	24
第6 まとめ	25

(注) 文中及び表中の数値は、次のとおり表示もしくは算出しているため合計及び差額等が一致しない場合がある。

- ①数字は百円値を四捨五入し、千円単位で表示した。
- ②比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表示した。
- ③該当数字は現存するが、単位未満のものは「0」「0.0」で表示した。
- ④該当数値がないもの、算出・比較不能のものは、「―」で表示した。
- ⑤減少及び赤字(損失)は「△」で表示した。

第1 監査の期間

平成21年2月16日(月)～平成21年2月27日(金)

第2 監査対象部局

市長部局，議会，教育委員会，消防本部，公営企業，選挙管理委員会，農業委員会，公平委員会

第3 監査の主眼

- 1 財務に関する事務の執行が，適正かつ効率的に行われているか。
- 2 経営に係る事業の管理が，合理的かつ効率的に行われているか。
- 3 市の事務事業の執行に係る工事が，適正に行われているか。

第4 監査の目標

公正で合理的かつ能率的な市の行政運営確保のため，違法，不法の指摘にとどまらず，指導に重点をおいて監査を実施し，もって，市行政の適法性，効率性，妥当性の保障を期すことを目標とする。

監査を行うにあたっては，財務会計の過誤と不正の摘発に努めることは勿論，虚偽，錯誤，脱漏を看過しないよう留意する。監査で重要なことは結果ではなく，むしろ監査を行うまでのプロセスであり，監査を行うことにより全体に波及する効果である。今回の監査項目に入っていない事項についても，日ごろから適正な事務の執行をされる契機になることを期待する。

なお，監査の対象となる事務量は膨大なものであり，実質上，その中から一部を抽出した監査になることから，結果報告書での指摘事項以外に過誤と不正の事実が皆無であることを証明するものではない。

第5 監査の結果

1 一般会計歳入予算現額及び収入額科目別状況

平成20年9月末における、歳入予算現額に対する収入率は44.8%で、収入済額は71億4,570万7千円である。平成19年度と比較した場合、予算現額は4,602万1千円の増、収入済額は1億7,973万6千円の増となっている。

第1表 歳入の状況

(単位：千円，%)

科 目	平成20年度(9月末現在)			平成19年度(9月末現在)			予算現額 増 減 (A) - (C)	収入済額 増 減 (B) - (D)
	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B) / (A)	予算現額 (C)	収入済額 (D)	収入率 (D) / (C)		
市 税	3,047,200	1,804,695	59.2	3,074,150	1,757,329	57.2	△26,950	47,366
地方譲与税	109,900	31,899	29.0	111,000	32,158	29.0	△1,100	△259
利子割交付金	15,900	7,160	45.0	10,300	6,722	65.3	5,600	438
配当割交付金	15,600	2,886	18.5	14,500	6,895	47.6	1,100	△4,009
株式等譲渡所得割交付金	8,500	0	0.0	12,400	0	0.0	△3,900	0
地方消費税交付金	255,300	151,425	59.3	275,700	158,274	57.4	△20,400	△6,849
自動車取得税交付金	63,000	19,216	30.5	61,600	20,359	33.1	1,400	△1,143
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	236,000	0	0.0	227,000	0	0.0	9,000	0
地方特例交付金	27,900	25,860	92.7	10,600	12,698	119.8	17,300	13,162
地方交付税	6,080,880	4,221,853	69.4	5,900,000	4,089,837	69.3	180,880	132,016
交通安全対策特別交付金	2,300	0	0.0	2,600	0	0.0	△300	0
分担金及び負担金	126,832	51,392	40.5	128,405	51,973	40.5	△1,573	△581
使用料及び手数料	256,168	116,992	45.7	248,060	112,607	45.4	8,108	4,385
国庫支出金	1,251,153	282,470	22.6	1,027,392	333,800	32.5	223,761	△51,330
県支出金	1,173,624	131,122	11.2	1,340,313	127,122	9.5	△166,689	4,000
財産収入	48,410	16,815	34.7	78,120	34,242	43.8	△29,710	△17,427
寄附金	1,117	1,555	139.2	11,420	11,336	99.3	△10,303	△9,781
繰入金	717,180	0	0.0	1,143,815	0	0.0	△426,635	0
繰越金	208,784	208,784	100.0	128,960	131,430	101.9	79,824	77,354
諸収入	384,373	69,783	18.2	447,065	79,189	17.7	△62,692	△9,406
市債	1,911,300	1,800	0.1	1,642,000	0	0.0	269,300	1,800
合 計	15,941,421	7,145,707	44.8	15,895,400	6,965,971	43.8	46,021	179,736

2 一般会計歳出予算現額及び支出額科目別状況

平成20年9月末における、歳出予算現額に対する執行率は40.5%で、支出済額は64億6,217万6千円である。平成19年度と比較した場合、予算現額は4,602万1千円の増、支出済額は8億1万円の増となっている。

第2表 歳出の状況

(単位：千円，%)

科目	平成20年度(9月末現在)			平成19年度(9月末現在)			予算現額 増減 (A)-(C)	支出済額 増減 (B)-(D)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	執行率 (B)/(A)	予算現額 (C)	支出済額 (D)	執行率 (D)/(C)		
議会費	179,850	82,183	45.7	178,360	81,077	45.5	1,490	1,106
総務費	2,148,703	771,986	35.9	2,326,233	1,078,086	46.3	△177,530	△306,100
民生費	3,773,858	1,674,895	44.4	3,855,666	1,569,652	40.7	△81,808	105,243
衛生費	1,038,748	204,092	19.6	1,051,110	254,474	24.2	△12,362	△50,382
労働費	20,010	20,000	100.0	22,510	22,508	100.0	△2,500	△2,508
農林水産業費	1,103,385	287,367	26.0	1,223,759	371,889	30.4	△120,374	△84,522
商工費	197,085	83,928	42.6	157,477	67,535	42.9	39,608	16,393
土木費	1,812,525	540,122	29.8	1,905,191	558,109	29.3	△92,666	△17,987
消防費	746,500	307,088	41.1	750,621	313,957	41.8	△4,121	△6,869
教育費	2,314,061	1,259,936	54.4	1,760,695	505,084	28.7	553,366	754,852
災害復旧費	17,000	4,007	23.6	14,000	2,338	16.7	3,000	1,669
公債費	2,454,840	1,226,572	50.0	2,512,600	836,858	33.3	△57,760	389,714
諸支出金	118,740	0	0.0	120,200	599	0.5	△1,460	△599
予備費	16,116	0	0.0	16,978	0	0.0	△862	0
合計	15,941,421	6,462,176	40.5	15,895,400	5,662,166	35.6	46,021	800,010

3 特別会計歳入予算現額及び収入額科目別状況

平成20年9月末における、歳入予算現額に対する収入率は特別会計の総合計で41.0%、収入済額は39億3,537万6千円である。平成19年度と比較した場合、予算現額は特別会計全体で48億3,397万円の減、収入済額は19億2,267万1千円の減となっている。

平成19年度と比較して予算現額が増額となったのは、介護保険特別会計(保険事業勘定)、港湾管理特別会計及び公共下水道事業の3会計である。反対に、予算現額が大幅に減額となったのは、老人保健特別会計で、46億5,030万円の減となっている。平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始に伴う後期高齢者医療特別会計の予算現額は3億9,890万円である。

第3表 歳入の状況

(単位：千円，%)

会 計	平成20年度（9月末現在）			平成19年度（9月末現在）			予算現額 増 減 (A) - (C)	収入済額 増 減 (B) - (D)
	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B) / (A)	予算現額 (C)	収入済額 (D)	収入率 (D) / (C)		
国民健康保険	3,979,830	1,350,440	33.9	4,528,000	1,722,889	38.0	△548,170	△372,449
老人保健	631,700	508,685	80.5	5,282,000	2,139,469	40.5	△4,650,300	△1,630,784
後期高齢者医療	398,900	192,061	48.1	—	—	—	皆増	皆増
介護保険（保険事業勘定）	3,089,630	1,435,326	46.5	3,049,700	1,481,809	48.6	39,930	△46,483
介護保険 （介護サービス事業勘定）	21,000	8,840	42.1	30,900	5,704	18.5	△9,900	3,136
住宅新築資金等 貸付事業	64,800	32,840	50.7	66,800	30,871	46.2	△2,000	1,969
港湾管理	48,800	21,850	44.8	45,700	22,471	49.2	3,100	△621
漁港管理	5,800	8,798	151.7	6,000	8,065	134.4	△200	733
公共下水道事業	1,181,220	314,284	26.6	1,070,900	307,551	28.7	110,320	6,733
農業集落排水事業	146,950	61,969	42.2	301,500	139,213	46.2	△154,550	△77,244
地域開発事業	21,200	283	1.3	42,300	5	0.0	△21,100	278
合 計	9,589,830	3,935,376	41.0	14,423,800	5,858,047	40.6	△4,833,970	△1,922,671

4 特別会計歳出予算現額及び支出額科目別状況

平成20年9月末における、歳出予算現額に対する執行率は特別会計の総合計で42.6%、支出済額は40億8,529万円である。平成19年度と比較した場合、特別会計全体で支出済額は14億5,573万3千円の減となっている。

第4表 歳出の状況

(単位：千円，%)

会 計	平成20年度（9月末現在）			平成19年度（9月末現在）			予算現額 増 減 (A) - (C)	支出済額 増 減 (B) - (D)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	執行率 (B) / (A)	予算現額 (C)	支出済額 (D)	執行率 (D) / (C)		
国民健康保険	3,979,830	1,740,739	43.7	4,528,000	1,779,766	39.3	△548,170	△39,027
老人保健	631,700	447,841	70.9	5,282,000	2,146,108	40.6	△4,650,300	△1,698,267
後期高齢者医療	398,900	174,312	43.7	—	—	—	皆増	皆増
介護保険（保険事業勘定）	3,089,630	1,183,720	38.3	3,049,700	1,210,846	39.7	39,930	△27,126
介護保険 （介護サービス事業勘定）	21,000	4,436	21.1	30,900	3,192	10.3	△9,900	1,244
住宅新築資金等 貸付事業	64,800	44,813	69.2	66,800	118	0.2	△2,000	44,695
港湾管理	48,800	20,194	41.4	45,700	14,195	31.1	3,100	5,999
漁港管理	5,800	1,088	18.8	6,000	1,362	22.7	△200	△274
公共下水道事業	1,181,220	405,737	34.3	1,070,900	303,758	28.4	110,320	101,979

農業集落排水事業	146,950	61,874	42.1	301,500	80,053	26.6	△154,550	△18,179
地域開発事業	21,200	536	2.5	42,300	1,625	3.8	△21,100	△1,089
合 計	9,589,830	4,085,290	42.6	14,423,800	5,541,023	38.4	△4,833,970	△1,455,733

5 収入未済額の状況

平成20年度及び平成19年度9月末現在の収入未済額は、下記のとおりである。上半期が終了した時点での収入率が50%を超えていない会計も多いが、これは国民健康保険税に代表されるように、制度上、1年分を7月以降8回に分けて納付するようになっているため、納期がまだ到来していないものもあることが理由である。

第5表 一般会計の収入未済額状況

(単位：千円，%)

科 目	平成20年度（9月末現在）				平成19年度（9月末現在）			
	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
市 税	3,220,931	1,804,695	1,416,236	56.0	3,206,847	1,757,329	1,449,518	54.8
分担金及び負担金	144,923	51,392	93,531	35.5	146,341	51,973	94,368	35.5
使用料及び手数料	343,345	116,992	226,353	34.1	328,311	112,607	215,704	34.3
諸 収 入	93,437	69,783	23,654	74.7	100,313	79,189	21,124	78.9
合 計	3,802,636	2,042,862	1,759,774	53.7	3,781,812	2,001,098	1,780,714	52.9

第6表 国民健康保険税の収入未済額状況

(単位：千円，%)

区 分	平成20年度（9月末現在）				平成19年度（9月末現在）			
	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	1,115,980	264,750	851,230	23.7	1,451,624	333,652	1,117,972	23.0

第7表 後期高齢者医療保険料の収入未済額状況

(単位：千円，%)

区 分	平成20年度（9月末現在）				平成19年度（9月末現在）			
	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
後期高齢者 医療保険料	279,568	142,051	137,517	50.8	—	—	—	—

第8表 介護保険料の収入未済額状況

※普通徴収分の状況 (単位：千円，%)

区 分	平成20年度（9月末現在）				平成19年度（9月末現在）			
	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
介護保険料	451,731	212,798	238,933	47.1	456,756	210,868	245,888	46.2

第9表 住宅新築資金等貸付事業収入未済額状況

(単位：千円，%)

区 分	平成20年度（9月末現在）				平成19年度（9月末現在）			
	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
諸 収 入	343,847	27,606	316,241	8.0	347,312	26,520	320,792	7.6

第10表 公共下水道事業収入未済額状況

(単位：千円，%)

区 分	平成20年度（9月末現在）				平成19年度（9月末現在）			
	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	50,547	30,819	19,728	61.0	2,967	32,114	△ 29,147	1,082.4
使用料及び手数料	46,163	34,178	11,985	74.0	41,448	31,893	9,555	76.9
合 計	96,710	64,997	31,713	67.2	44,415	64,007	△ 19,592	144.1

※平成19年度分担金及び負担金の収入未済額について、△は調定もれによるもの。本来の調定額41,711千円、収入未済額9,597千円、収入率77.0%である。

第11表 農業集落排水事業収入未済額状況

(単位：千円，%)

区 分	平成20年度（9月末現在）				平成19年度（9月末現在）			
	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	59,718	18,080	41,638	30.3	1,980	5,764	△3,784	291.1
使用料及び手数料	18,437	6,353	12,084	34.5	15,526	5,574	9,952	35.9
合 計	78,155	24,433	53,722	31.3	17,506	11,338	6,168	64.8

※平成19年度分担金及び負担金の収入未済額について、△は調定もれによるもの。本来の調定額7,730千円、収入未済額1,966千円、収入率74.6%である。

6 平成20年度滞納繰越金収入状況

前年度以前から平成20年度に繰越された滞納繰越金について、平成20年4月から9月末までに徴収した金額は、次のとおりである。調定額は対前年度比で67万2千円の減となっている。収入率は対前年度と比べて1.0%上昇し5.7%となっており、収入済額は対前年度比で1,091万9千円の増となっている。

第12表 滞納繰越金収入状況

(単位：千円，%)

区 分	平成20年度（9月末現在）					平成19年度（9月末現在）				
	調定額	収入済額	不納 欠損額	未納額	収入率	調定額	収入済額	不納 欠損額	未納額	収入率
市税										
市民税（個人）	104,098	8,008	0	96,090	7.7	107,635	9,850	0	97,785	9.2
市民税（法人）	9,798	49	0	9,749	0.5	9,035	101	0	8,934	1.1
固定資産税	158,553	10,638	0	147,915	6.7	169,176	9,933	0	159,243	5.9
軽自動車税	6,729	916	0	5,813	13.6	6,539	450	0	6,089	6.9
分担金及び負担金										
保育料	27,891	463	0	27,428	1.7	30,240	1,352	0	28,888	4.5
一時保育料	22	22	0	0	100.0	26	26	0	0	100.0
延長保育料	13	8	0	5	61.5	0	0	0	0	0.0
放課後児童クラブ	61	30	0	31	49.2	8	4	0	4	50.0
使用料及び手数料										
老人集会所使用料	7	7	0	0	100.0	0	0	0	0	0.0
港湾使用料	32	32	0	0	100.0	0	0	0	0	0.0
住宅使用料	158,741	2,667	0	156,074	1.7	145,293	2,805	0	142,488	1.9
住宅駐車場使用料	670	58	0	612	8.7	528	64	0	464	12.1
幼稚園保育料	54	45	0	9	83.3	0	0	0	0	0.0
墓地管理手数料	57	15	0	42	26.3	46	13	0	33	28.3
財産貸付収入	2,266	728	0	1,538	32.1	2,040	739	0	1,301	36.2
自立更正資金貸付元利収入	5,391	0	0	5,391	0.0	5,402	6	0	5,396	0.1
雑入										
給食事業収入	1,710	585	0	1,125	34.2	944	481	0	463	51.0
児童手当過払分	20	0	0	20	0.0	20	0	0	20	0.0
生活保護費徴収金	3,158	370	0	2,788	11.7	3,058	303	0	2,755	9.9
公共施設使用料 （三高栈橋）	33	0	0	33	0.0	73	0	0	73	0.0
公共施設使用料 （サンビーチ沖美）	12,225	0	0	12,225	0.0	10,070	30	0	10,040	0.3
国民健康保険税										
一般被保険者医療	319,768	26,138	0	293,630	8.2	332,680	19,614	0	313,066	5.9
一般被保険者介護	34,511	2,973	0	31,538	8.6	31,190	1,976	0	29,214	6.3
退職被保険者医療	16,175	1,733	0	14,442	10.7	15,803	1,740	0	14,063	11.0
退職被保険者介護	1,810	290	0	1,520	16.0	1,712	152	0	1,560	8.9
介護保険料（普通徴収）	7,357	818	0	6,539	11.1	10,404	597	0	9,807	5.7
住宅新築資金等貸付元利収入	287,812	9,716	0	278,096	3.4	280,606	4,905	0	275,701	1.7

公共下水道事業										
受益者負担金	1,048	50	0	998	4.8	948	25	0	923	2.6
受益者分担金	2,146	112	0	2,034	5.2	2,008	324	0	1,684	16.1
使用料	2,806	0	0	2,806	0.0	1,988	106	0	1,882	5.3
農業集落排水事業										
受益者分担金	1,843	0	0	1,843	0.0	1,980	14	0	1,966	0.7
使用料	8,047	78	0	7,969	1.0	6,072	20	0	6,052	0.3
合計	1,174,852	66,549	0	1,108,303	5.7	1,175,524	55,630	0	1,119,894	4.7

7 財産管理等の状況

現金及び証書類等の保管に関しては、地方交付税をはじめ、国・県からの交付金等の歳計現金及び基金は、定期預金及び普通預金で運用されており、適切な資金需給に努めている。また、県民税、保証金、市営住宅敷金等の歳計外現金も、適切に管理されている。各支所において保管しているつり銭用現金については、良好に管理されている。

8 公用車の配属車両数及び稼働状況

企業局を除く公用車の配属車両数を見ると、平成19年9月末と比較して全体で1台減となっている。

次に、平成20年4月から9月末までの半年間の公用車稼働状況を見ると、一般車両で1ヶ月の平均稼働日数が5日未満の車両が11台、5日以上10日未満の車両が20台あった。各部署の業務内容及び業務量に応じた適切な車両配置を行い、また管理及び使用についても、最小の経費で最大の効果を得られるよう配慮されたい。

消防車の出動状況は、平成20年1月から12月末までの1年間で297件あり、うち大柿町が100件と最も多く、次いで江田島町の98件、能美町の68件、沖美町の31件となっている。誤報は各町合計で2件発生している。

また、救急車の出動状況は、平成20年1月から12月末までの1年間で1,561件あり、うち大柿町が610件と最も多く、次いで江田島町の497件、能美町の251件、沖美町の203件となっている。交通事故による出動は大柿町が最も多く42件、急病による出動は江田島町が最も多く269件、転院搬送による出動は各町合計で388件あったが、そのうち大柿町が230件で、59.3%を占めている。出動区分を見ると、急病が807件と最も多く、次いで転院搬送が388件、一般負傷が231件、交通事故が93件となっている。

平成20年における市内の救急車出動件数は前年に比べて14件増加しており、年々増加しつつある。この中には救急搬送の必要がないと思われるものも含まれるため、一人ひとりが節度ある救急車の利用をされるよう、広報を通じて周知されることを

望む。

第13表 配属車両数

(単位：台)

区 分	H20.9月末現在	H19.9月末現在	対前年度比
市長部局	109	110	△1
教育委員会	23	22	1
議会事務局	2	2	0
消防本部	60	61	△1
合 計	194	195	△1

※企業局は除く。

第14表 公用車稼働状況

(単位：台)

月平均稼働日数	一般車両	特殊車両	合 計
5日未満	11	12	23
5日以上10日未満	20	3	23
10日以上15日未満	39	6	45
15日以上20日未満	56	11	67
20日以上	16	5	21
合 計	142	37	179

※ 調査期間：平成20年4月～9月（6ヶ月間）

※ 消防分団のポンプ車37台は除き、企業局の車両23台を含む180台のうち、集計可能な179台分について集計した。（集計不可能な車両：配食サービス車 包括支援センター1台）

※ 特殊車両とは、消防署所属の救急車・消防車等、保冷車、塵芥車、身障者対応車を指す。なお、スクールバスは一般車両として集計した。

※ 平均稼働日数は、小数点第1位を四捨五入して集計した。

第15表 消防車の出動状況

(単位：件)

区 分	平成20年（1月～12月末）					平成19年（1月～12月末）					
	合計	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	合計	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	
火 災	建 物	11	2	4	2	3	10	6	2		2
	林 野	2		1		1	2	1			1
	車 両	1			1		2	1			1
	船 舶						3	2			1
	そ の 他	17	5	5	1	6	19	2	5	4	8
小 計	31	7	10	4	10	36	12	7	4	13	

救 助	火 災						2		1		1
	交 通	12	1	4		7	10	2	4		4
	そ の 他	5	2		1	2	2	2			
	小 計	17	3	4	1	9	14	4	5		5
警 戒	火災と疑わしい	8	1	3		4	8	2	3		3
	漏 洩	12	4	4	1	3	4		1		3
	そ の 他	12	6	3	1	2					
	小 計	32	11	10	2	9	12	2	4		6
誤 報		2	1	1			6	1	1	1	3
救急支援		211	75	43	22	71	119	57	21	14	27
その他（捜索・豪雨）		4	1		2	1	2		2		
合 計		297	98	68	31	100	189	76	40	19	54

第16表 救急車の出動状況

(単位：件・人)

区 分	平成20年（1月～12月末）					平成19年（1月～12月末）				
	合計	江田島町	能美町	沖美町	大柵町	合計	江田島町	能美町	沖美町	大柵町
交 通	93	23	20	8	42	92	21	25	8	38
水 難	2			1	1	6	1		2	3
火 災	3		1	1	1	1				1
労働災害	11	4	2	3	2	8	2	2	2	2
運動競技	6	2	1	1	2	7	3	2	2	
一般負傷	231	62	51	44	74	207	76	46	32	53
自損行為	16	6	1	2	7	7	2	1	1	3
急 病	807	269	154	134	250	821	302	175	119	225
転院搬送	388	130	20	8	230	394	116	26	12	240
その他	4	1	1	1	1	4	3	1		
合 計	1,561	497	251	203	610	1,547	526	278	178	565
搬送人員	1,499	479	241	193	586	1,488	504	267	164	553

9 公印管理の状況

平成20年1月以降、新調した公印は市長部局が5個、教育委員会が1個、企業局が2個である。廃止した公印は市長部局が42個となっている。新調及び廃止の手続きは規則に則り、適正に処理されている。また、江田島市公印規則第8条第3項によると、廃止済み公印は切断又は焼却等適当な方法により処分することになっているが、監査日現在廃棄はされてなく、施錠できる場所に適切に保管されている。

市長部局の公印印影使用申請件数は平成19年10月～平成20年9月末までの間に6件あり、適正に処理されている。

第17表 新調公印

※対象期間：平成19年12月～平成21年1月末まで

市長部局			
公印名称	使用開始日	ひながた番号	保管場所
江田島市子育て支援センター長之印	H20. 4. 1	19の2	子育て支援センター
江田島市長印（市民生活課専用）	H20. 11. 1	28の2	市民生活課, 江田島支所市民生活課, 沖美支所地域振興課, 大柿支所地域振興課
教育委員会			
教育委員会課長の印	H19. 12. 28	7	教育総務課
企業局			
江田島市長印（企業局専用）	H20. 4. 1	38	交通課, 能美海上ロッジ

第18表 廃止公印

※対象期間：平成19年12月～平成21年1月末まで

市長部局			
公印の名称	廃止日	ひながた番号	備考
江田島市長職務執行者印	H20. 3. 31	5	総務課
江田島市江南保育園印	H20. 3. 31	20	
江田島市江南保育園長之印	H20. 3. 31	21	
江田島市長印（支所専用）	H20. 3. 31	33	沖美支所市民生活課, 大柿支所市民生活課
江田島市長職務執行者印（市民生活課専用）	H20. 3. 31	47	市民生活課
江田島市長職務執行者印（税務課専用）	H20. 3. 31	48	税務課
江田島市長職務執行者印（福祉保健部専用）	H20. 3. 31	49	社会福祉課
江田島市長職務執行者印	H20. 3. 31	50	市民生活課, 社会福祉課, 江田島支所市民生活課, 沖美支所市民生活課, 大柿支所市民生活課
江田島市長職務執行者印	H20. 3. 31	51	市民生活課, 社会福祉課, 江田島支所市民生活課, 沖美支所

			市民生活課, 大柿支所市民生活課
江田島市長職務執行者印 (支所専用)	H20. 3. 31	5 2	江田島支所地域振興課・市民生活課, 沖美支所地域振興課・市民生活課, 大柿支所地域振興課・市民生活課
江田島市長職務執行者印 (三高支所専用)	H20. 3. 31	5 3	三高支所
江田島市長職務執行者印 (出張所専用)	H20. 3. 31	5 4	江南, 鷺部, 宮ノ原, 秋月, 小用, 切串, 大須, 津久茂, 鹿川, 高田, 美能
江田島市長職務執行者印 (連絡所専用)	H20. 3. 31	5 5	柿浦, 深江, 大君, 飛渡瀬
江田島市長職務執行者印 (消防本部専用)	H20. 3. 31	5 6	総務課
江田島市長職務執行者印 (企業局専用)	H20. 3. 31	5 7	

※ひながた番号は, 旧規則中の番号である。

10 出勤簿及び休暇簿の状況

出勤簿については, 摘要欄及び下欄の集計部分に一部記入漏れが見受けられたものの, おおむね適正に処理されている。

11 施設の利用状況

(1) 集会施設等の利用状況

関係部局から提出された平成20年度及び平成19年度上半期中の市有施設の利用状況は次のとおりである。今年度は新たに子育て支援センターを開設した。施設の利用状況は全体的に減少傾向にあり, 鷺部公民館の利用が3,571人減少したのは前年度利用のあった八幡神社の祭礼での会議や練習等がなかったことが原因である。

施設の集約及び今後の方向性を検討する上では, 正確な利用状況把握は欠かせない。施設の維持管理や運営には, 光熱水費及び修繕料が必要不可欠であり, 市財政状況の厳しい折, 住民がお互いに気持ちよく利用でき, 責任を持って利用することを促す意味でも, 施設使用簿等の記入を徹底され, 定期的な利用状況をつかんでおくことが必要である。地域の集会施設としての機能及び避難場所としての機能を発揮しながら現存の施設をいかに最大限に有効利用できるか, 今後も留意されたい。

第19表 施設の利用状況

各年度調査期間：4月～9月末（6ヶ月間）

単位（回，人）

区 分	平成20年度		平成19年度		対前年度増減	
	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
江田島コミュニティセンター（江田島町）	538	9,010	487	7,089	51	1,921
江南ふれあいセンター（江田島町）	285	2,613	312	2,493	△ 27	120
沖美ふれあいセンター（沖美町）	129	4,111	295	4,448	△ 166	△ 337
中郷コミュニティホーム（江田島町）	14	285	10	205	4	80
向側コミュニティホーム（江田島町）	10	209	3	75	7	134
山田コミュニティホーム（江田島町）	24	493	24	288	0	205
大須コミュニティホーム（江田島町）	58	284	23	188	35	96
宮ノ原コミュニティホーム（江田島町）	0	0	1	15	△ 1	△ 15
江田島老人福祉センター（江田島町）	345	2,215	102	1,062	243	1,153
大柿老人福祉センター（大柿町）	61	2,120	34	1,420	27	700
矢ノ浦老人集会所（江田島町）	18	515	7	250	11	265
小用老人集会所（江田島町）	38	736	67	1,752	△ 29	△ 1,016
幸ノ浦老人集会所（江田島町）	6	105	52	286	△ 46	△ 181
大須老人集会所（江田島町）	0	0	20	70	△ 20	△ 70
津久茂老人集会所（江田島町）	33	302	36	220	△ 3	82
江田島大原老人集会所（江田島町）	10	188	1	50	9	138
石風呂老人集会所（江田島町）	48	314	7	55	41	259
中町老人集会所（能美町）	39	661	42	743	△ 3	△ 82
鹿川老人集会所（能美町）	9	103	58	394	△ 49	△ 291
高田老人集会所（能美町）	0	0	2	20	△ 2	△ 20
是長老人集会所（沖美町）	57	586	38	470	19	116
美能老人集会所（沖美町）	48	576	6	150	42	426
三高老人集会所（沖美町）	70	763	50	500	20	263
沖老人集会所（沖美町）	69	484	88	1,080	△ 19	△ 596
大附老人集会所（大柿町）	10	162	12	120	△ 2	42
飛渡瀬老人集会所（大柿町）	196	2,658	69	1,347	127	1,311
柿浦老人集会所（大柿町）	32	360	26	165	6	195
深江老人集会所（大柿町）	41	910	38	914	3	△ 4
小古江老人集会所（大柿町）	77	784	26	260	51	524
新開老人集会所（大柿町）	0	0	1	30	△ 1	△ 30
大原老人集会所（大柿町）	84	840	8	88	76	752
大君ふれあいプラザ（大柿町）	54	312	44	502	10	△ 190
北高下集会所（江田島町）	0	0	0	0	0	0
西沖集会所（江田島町）	29	553	53	828	△ 24	△ 275

立石集会所	(江田島町)	1	50	4	270	△ 3	△ 220
東の浜集会所	(沖美町)	7	130	4	125	3	5
山の手集会所	(大柿町)	0	0	1	30	△ 1	△ 30
引島集会所	(大柿町)	8	100	17	132	△ 9	△ 32
坊地集会所	(大柿町)	10	380	7	410	3	△ 30
寄涛集会所	(大柿町)	7	153	3	80	4	73
楠田集会所	(大柿町)	2	50	3	120	△ 1	△ 70
大盤集会所	(大柿町)	0	0	2	30	△ 2	△ 30
内海集会所	(大柿町)	13	256	27	283	△ 14	△ 27
平塩郷土記念館	(大柿町)	6	62	4	38	2	24
宮ノ原隣保館	(江田島町)	619	3,249	613	3,312	6	△ 63
鹿川文化センター	(能美町)	315	2,918	235	1,242	80	1,676
三高会館	(沖美町)	818	2,752	664	1,808	154	944
大柿厚生文化センター	(大柿町)	287	2,352	274	2,152	13	200
子育て支援センター	(大柿町)	94	1,807	平成20年5月20日開設			
津久茂児童館	(江田島町)	48	749	15	924	33	△ 175
中町児童館	(能美町)	150	5,591	144	5,439	6	152
江田島公民館	(江田島町)	538	7,687	568	8,029	△ 30	△ 342
鷲部公民館	(江田島町)	341	4,170	391	7,741	△ 50	△ 3,571
秋月公民館	(江田島町)	168	1,811	186	2,469	△ 18	△ 658
切串公民館	(江田島町)	314	3,413	350	3,889	△ 36	△ 476
宮ノ原公民館	(江田島町)	73	1,133	71	1,085	2	48
大須公民館	(江田島町)	37	416	59	392	△ 22	24
中町公民館	(能美町)	528	6,494	465	6,168	63	326
鹿川公民館	(能美町)	199	2,338	246	2,977	△ 47	△ 639
高田公民館	(能美町)	195	2,836	253	3,203	△ 58	△ 367
沖美公民館	(沖美町)	87	1,174	131	1,287	△ 44	△ 113
大柿公民館	(大柿町)	879	11,654	862	11,028	17	626
武道館	(江田島町)	—	2,648	—	2,508	—	140
スポーツセンター	(能美町)	—	12,183	—	10,934	—	1,249
学びの館	(江田島町)	—	2,576	—	3,997	—	△ 1,421
ふるさと交流館	(江田島町)	—	5,117	—	5,209	—	△ 92
宮ノ原水産振興センター	(江田島町)	21	264	24	329	—	△ 65
海辺の新鮮市場	(江田島町)	—	23,772	—	24,906	—	△ 1,134
農村環境改善センター	(能美町)	88	6,121	95	8,538	△ 7	△ 2,417

※ 表中、「—」の部分は集計資料がないことを示す。

(2) 市立図書館の利用状況

平成20年度及び平成19年度上半期の図書館の利用状況は江田島図書館が165件の減、能美図書館は695件の増となっている。平成20年度9月末現在の蔵書数は、江田島図書館及び能美図書館ともに平成19年度の同時期と比較して増加している。貸出件数は、江田島図書館のCD等が減少しているが、全体では2つの図書館ともに増加している。

第20表 市立図書館の利用状況 (単位：件)

区 分	利 用 件 数		
	平成20年度	平成19年度	対前年度増減
江田島図書館	8,183	8,348	△ 165
能美図書館	8,319	7,624	695

※ 調査期間：各年度4月～9月末まで(6ヶ月間)

第21表 市立図書館の蔵書数及び貸出件数

区 分		蔵 書 数			貸 出 件 数		
		平成20年度	平成19年度	対前年度増減	平成20年度	平成19年度	対前年度増減
江田島図書館	一般図書	33,788	32,425	1,363	16,656	16,208	448
	児童図書	13,079	12,573	506	7,480	6,764	716
	CD	1,151	1,094	57	2,729	2,838	△ 109
	LD	32	32	0			
	ビデオテープ	809	828	△ 19			
	DVD	29	0	29			
	紙芝居	73	66	7			
	合計	48,961	47,018	1,943	26,865	25,810	1,055
能美図書館	一般図書	11,262	9,458	1,804	12,077	11,985	92
	児童図書	4,923	4,399	524	8,876	8,163	713
	CD	186	92	94	2,388	2,069	319
	DVD	342	322	20			
	ビデオテープ	217	242	△ 25			
	紙芝居	87	83	4			
	合計	17,017	14,596	2,421	23,341	22,217	1,124

※蔵書数は各年度の9月末現在、貸出件数は各年度4月～9月末までの6ヶ月間を集計。

(3) プールの利用状況

最も利用が多いのは大古プールで、前年度と比較して136人の増、前年度比110.7%となっている。ただし、全体的な利用者数は児童数の減少に伴い、減少傾向にある。平成20年度においては軽微なケガはあったものの大事故については幸いにして皆無であった。今後も監視体制に万全を期されることを望む。

第22表 プールの利用状況 プール一般開放期間中の集計 (単位：人)

区 分	平成20年度			平成19年度			対前年度 増減	施設所管課
	大人	小人	合計	大人	小人	合計		
江田島プール (江田島町)	22	686	708	37	994	1,031	△ 323	生涯学習課
江田島大原プール (江田島町)	221	961	1,182	144	1,117	1,261	△ 79	生涯学習課
切串プール (江田島町)	29	433	462	33	812	845	△ 383	学校教育課
高田プール (能美町)	32	433	465	35	359	394	71	学校教育課
能美プール (能美町)	24	595	619	9	608	617	2	学校教育課
鹿川プール (能美町)	12	581	593	13	633	646	△ 53	学校教育課
三高プール (沖美町)	46	287	333	15	502	517	△ 184	学校教育課
大古プール (大柿町)	239	1,173	1,412	115	1,161	1,276	136	学校教育課
合 計	625	5,149	5,774	401	6,186	6,587	△ 813	

12 契約事務の状況

財政課で入札の方法により契約を行ったのは、平成20年度9月末までの上半期で79件あり、すべて指名競争入札となっている。そのうち、落札に至るまでの入札回数が1回であったものが61件で、入札全体の77.2%となっている。

各課において締結した契約を調査すると、随意契約がかなりの数を占めており、さらに予算額と契約額が同一のものが多く見受けられた。また、1社のみで見積もりにより随意契約が行われている事例も多数あり、契約の性質又は目的により、競争入札に適しないものと思われるが、慎重に行われることを望む。

第 23 表 入札の件数及び平均落札率

種 別	件 数	平均落札率
一般競争入札	0 件	0.0%
指名競争入札	79 件	84.6%
建設工事	27 件	85.8%
業務委託	35 件	72.7%
その他	17 件	82.1%

第 24 表 落札までの入札回数

落札までの入札回数	件 数
1 回	61 件
2 回	10 件
3 回以上	8 件

第 25 表 落札率の件数

落 札 率	件 数
90%未満	39 件
90%以上95%未満	15 件
95%以上	25 件

※ 第 23～25 表は、平成 20 年 4 月～9 月末までに財政課で入札により締結した契約

第 26 表 契約の件数

部・課名		入 札		随意契約		合 計(財政課契約 の入札を除く)	うち予算額と契約 額が同額のもの
		財政課契約	各課契約	数社見積	1 社見積		
総 務 部	総 務 課				6	6	1
	財 政 課	2		81	28	109	51
	企画振興課	1			23	23	19
	危機管理課	1		1	6	7	6
	小 計	4	0	82	63	145	77
市民生活部	市民生活課				3	3	3
	税 務 課			1	2	3	1
	環 境 課	22	4	5	16	25	6
	小 計	22	4	6	21	31	10
福祉保健部	社会福祉課			7	9	16	5
	保健医療課			2	12	14	4
	高齢介護課			3	33	36	2
	子育て支援 センター	1		2	10	12	1
	小 計	1	0	14	64	78	12

産 業 部	農林振興課	3		3	12	15	5
	水産振興課			1	4	5	2
	商工観光課	1		6	14	20	8
	小 計	4	0	10	30	40	15
土木建築部	建 設 課	10			15	15	5
	都市整備課	5		2	10	12	2
	下 水 道 課	15		5	21	26	23
	小 計	30	0	7	46	53	30
教育委員会	教育総務課	6			5	5	3
	学校教育課	3	2	3	1	6	1
	生涯学習課	1		6	27	33	22
	小 計	10	2	9	33	44	26
消防本部					11	11	8
江田島支所				9	22	31	21
沖美支所		5		1	11	12	1
大柿支所		2		1	8	9	4
議会事務局				1		1	
選挙管理委員会						0	
農業委員会				1		1	1
企業局（水道事業）					24	24	14
企業局（交通船事業）						0	
企業局（国民宿舎事業）		1	1		9	10	8
合 計		79	7	141	342	490	227

※ 平成20年4月～9月末までに締結した契約

※ 財政課契約は、財政課で契約した全ての件数。

※ 各課契約・数社見積・1社見積は、委託契約の件数。

13 工事及び施設監査

(1) 工事監査

監査日 平成21年2月17日
工事名 江田島小学校新築工事（建築）
契約業者 古澤建設工業株式会社
契約金額 8億1,616万5千円（税込）
工期 着手 平成20年8月30日
完成 平成21年12月14日
建設場所 江田島市江田島町中央四丁目18583番地1他
建物概要 鉄筋コンクリート造り 3階建て一部2階建て

床面積	校舎棟	1階	2,209.87㎡	} 延べ面積5,042.60㎡
		2階	2,110.24㎡	
		3階	722.49㎡	
	体育倉庫棟		102.00㎡	
	渡り廊下		5.60㎡	
	その他		17.67㎡	
	合計		5,167.87㎡	

監査日現在、工事進捗率8.8%で校舎部分の杭打設が終了、基礎配筋・コンクリート打設中であり、おおむね工程表どおりとなっている。平成21年3月末で進捗率18.8%となる予定である。

施工監理業務は株式会社エヌ・エス・ピーに委託しており、市都市整備課営繕係及び教育委員会教育総務課の担当者を交えて、約2週間に1回定例で工事の打ち合わせを行っている。

(2) 施設監査

企業局の交通船で、高速船「スーパー千鳥」及びフェリー「レインボーのうみ」の施設監査を行った。両船とも船内の清掃は適宜されており、消火器及び救命用具も指定された場所に設置、収納されている。

第 27 表 企業局交通船内視察結果

項 目	高速船 スーパー千鳥	フェリー レインボーのうみ
進 水 日	平成9年6月11日	平成5年12月30日
建 造 所	大阪 三保造船所	中谷造船所
全 長	26.08m	62.28m
幅 員	6.80m	10.20m
定 員	223人	400人
積載車両数	積載不可	トラック4台, 乗用車12台
航海速度	26.0ノット	14.5ノット
総トン数	92.0トン	380トン
監 査 日	平成21年2月18日	平成21年2月23日
乗 船 時 間	11時11分宇品発中町行き	12時00分中町発宇品行き
乗 客 員 数	大人19人, 小人0人 計19人	大人18人, 小人0人 計18人
車 両 台 数	—	車両4台

14 企業会計上半期損益状況

(1) 下水道事業

下水道事業の収益は1億4,050万6千円で、うち営業収益が4,044万5千円、営業外収益が1億6万1千円となっている。営業収益の年度比較をすると、前年度1,920万2千円に対して、今年度は4,044万5千円（うち2,000万円は一般会計負担金）で、2,124万3千円の増収となっている。収益の主なものは営業外収益のうちの一般会計補助金で、1億円である。営業費用は前年度6,797万8千円に対して、今年度は6,957万円で、159万2千円の増となっている。

第28表 下水道事業損益計算書

(単位：千円)

区 分	平成20年9月末	平成19年9月末	前年比増減 (A) - (B)
	金額 (A)	金額 (B)	
収益	140,506	173,350	△32,844
営業収益	40,445	19,202	21,243
下水道使用料	20,441	19,199	1,242
一般会計負担金	20,000	0	20,000
その他営業収益	4	3	1
営業外収益	100,061	154,148	△54,087
受取利息	48	64	△16
一般会計補助金	100,000	154,081	△54,081
雑収益	13	3	10
費用	108,119	107,468	651
営業費用	69,570	67,978	1,592
管渠費	3,264	2,046	1,218
ポンプ場費	1,303	891	412
処理場費	20,477	20,488	△11
普及促進費	3,969	4,002	△33
総係費	3,744	4,472	△728
減価償却費	36,813	36,079	734
営業外費用	38,549	39,490	△941
支払利息及企業債取扱諸費	38,549	39,490	△941
雑支出	0	0	0
当年度純損益	32,387	65,882	△33,495
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
当年度未処分利益剰余金	32,387	65,882	△33,495

(2) 水道事業

水道事業の収益は4億464万8千円で、うち営業収益が4億262万3千円、営業外収益が202万5千円となっている。営業収益の年度比較をみると、前年度4億897万円に対して、今年度は4億262万3千円で、634万7千円の減収となっている。収益の主なものは営業収益のうちの給水収益で、3億9,101万2千円である。営業費用は前年度3億3,298万8千円に対して、今年度は3億1,791万7千円で、1,507万1千円の減となっている。

第29表 水道事業損益計算書

(単位：千円)

区 分	平成20年9月末	平成19年9月末	前年比増減 (A) - (B)
	金額 (A)	金額 (B)	
収益	404,648	410,248	△5,600
営業収益	402,623	408,970	△6,347
給水収益	391,012	404,664	△13,652
受託工事収益	4,301	689	3,612
その他営業収益	7,310	3,617	3,693
営業外収益	2,025	1,278	747
受取利息及び配当金	1,734	580	1,154
負担金	0	0	0
雑収益	291	698	△407
費用	367,048	385,756	△18,708
営業費用	317,917	332,988	△15,071
原水及び浄水費	85,170	89,397	△4,227
配水及び給水費	47,576	47,637	△61
受託工事費	5,785	4,343	1,442
業務費	25,855	33,221	△7,366
総係費	54,803	60,137	△5,334
減価償却費	97,545	96,976	569
資産減耗費	45	0	45
その他の営業費用	1,138	1,277	△139
営業外費用	49,131	52,768	△3,637
支払利息及企業債取扱諸費	49,131	52,768	△3,637
雑支出	0	0	0
当年度純損益	37,600	24,492	13,108
前年度繰越利益剰余金	374,905	359,663	15,242
当年度未処分利益剰余金	412,505	384,155	28,350

(3) 交通船事業

交通船事業の収益は3億7,884万3千円で、うち営業収益が3億1,593万3千円、営業外収益が379万1千円、特別利益が5,911万9千円となっている。営業収益の年度比較をすると、前年度3億2,325万1千円に対して、今年度は3億1,593万3千円で、731万8千円の減収となっている。収益の主なものは営業収益のうちの高速客収入9,240万6千円、定期客収入9,844万5千円である。また、フェリーの売却による固定資産売却益5,911万9千円が計上されている。営業費用は前年度3億8,404万2千円に対して、今年度は4億2,046万5千円で、3,642万3千円の増となっている。

第30表 交通船事業損益計算書

(単位：千円)

区 分	平成20年9月末	平成19年9月末	前年比増減 (A) - (B)
	金額 (A)	金額 (B)	
収益	378,843	423,859	△45,016
営業収益	315,933	323,251	△7,318
一般客収入	53,493	53,138	355
高速客収入	92,406	96,257	△3,851
定期客収入	98,445	102,520	△4,075
自動車収入	61,494	63,331	△1,837
荷物収入	1,437	1,495	△58
貸船収入	0	0	0
臨時運航収入	8,658	6,510	2,148
雑収入	0	0	0
営業外収益	3,791	100,608	△96,817
受取利息	7	10	△3
保険金収入	3,261	76	3,185
雑収入	523	522	1
他会計補助金	0	100,000	△100,000
特別利益	59,119	0	59,119
固定資産売却益	59,119	0	59,119
費用	423,229	386,802	36,427
営業費用	420,465	384,042	36,423
運航費	403,502	365,563	37,939
業務費	16,963	18,479	△1,516
営業外費用	2,764	2,760	4
支払利息	2,069	2,760	△691

保険金費用	695	0	695
雑費	0	0	0
当年度純損益	△44,386	37,057	△81,443
前年度繰越利益剰余金	△331,781	△269,513	△62,268
当年度未処分利益剰余金	△376,167	△232,456	△143,711

(4) 国民宿舎事業

国民宿舎事業の収益は1億4,956万7千円で、うち営業収益が1億4,588万8千円、営業外収益が367万9千円となっている。営業収益の年度比較をみると、前年度1億4,927万2千円に対して、今年度は1億4,588万8千円で、338万4千円の減収となっている。収益の主なものは、営業収益のうちの利用収益で、1億2,169万7千円である。営業費用は前年度1億4,160万9千円に対して、今年度は1億4,932万6千円で、771万7千円の増となっている。

第31表 国民宿舎事業損益計算書

(単位：千円)

区 分	平成20年9月末	平成19年9月末	前年比増減 (A) - (B)
	金額 (A)	金額 (B)	
収益	149,567	153,584	△4,017
営業収益	145,888	149,272	△3,384
利用収益	121,697	125,142	△3,445
売店収益	22,427	22,386	41
その他営業収益	1,764	1,744	20
営業外収益	3,679	4,312	△633
受取利息	40	24	16
雑収益	50	374	△324
一般会計補助金	3,589	3,914	△325
費用	152,915	145,523	7,392
営業費用	149,326	141,609	7,717
施設経営費	136,346	127,372	8,974
減価償却費	12,980	14,237	△1,257
営業外費用	3,589	3,914	△325
支払利息	3,589	3,914	△325
当年度純損益	△3,348	8,061	△11,409
前年度繰越利益剰余金	△265,751	△258,164	△7,587
当年度未処分利益剰余金	△269,099	△250,103	△18,996

第6 まとめ

平成20年12月5日、新市長が就任され、キャッチフレーズとして「協働！改革！前進！」を掲げ、市政を推進されることに大なる期待をするものである。

また、平成21年度は5ヵ年計画で作成された第1次江田島市行財政改革大綱の最終年度にあたり、行財政改革実施計画及び集中改革プランを着実に実行し、過去の成果と課題を整理されることを望む。

財政状況については、歳入確保のため毎年基金の取り崩しによって補填されているが、自主財源である使用料・手数料の見直し、また年々増加傾向にある収入未済額の減少、特に滞納額の徴収に全力で取り組まれることを望む。歳出についても更なる抑制を図り、財政健全化に努められることを望む。特に補助金・委託料のなかには、旧町時代の慣習を安易に踏襲しているものも見受けられるので検討されたい。

事務の執行については、未調定が多く見受けられるので、調定事務を迅速に行い、より正確な数値を表示されるよう要望する。また、公印の保管者、出勤簿の記録及び管理を行う管理員の立場にある当該課の長の認識が薄いように感じられたので、日々の適正な管理を望む。

最後に、今回の監査を実施するにあたって関係各位の協力により順調に監査を実施することができたことに感謝する。